

旭山～大雪連峰と旭川の接点

ぷくぷく



発行元 (有)北海道新聞 下村販売所

旭川市東旭川北1条5丁目9番8号

ホームページ <http://www.doshin-pukupuku.com/>

お問い合わせ・お申込みは…フリーダイヤル ☎ 0120-233746

旭山シリーズ 30

H23.11. 5

「旭山の遺跡」紹介終了にあたって

その魅力と癒しの空間、歴史を探るシリーズ 30

「いにしへの旭山」シリーズで紹介できた旭山の遺跡は、私が訪れた5・6カ所で、ほんの僅かです。しかし、「東旭川町史」(昭和37年発行)には、旭山に16カ所もの遺跡が記録されており、多くの遺跡が笹やぶや雑木林に覆われているものと思われます。今後の開墾で再発見されたり、新発見の遺跡が出てくる可能性もあります。

旭山では、動物園や動・植物などの自然公園が注目されています。さらに、いにしへの歴史・文化遺産も加えると、来訪者にとって、もっと多様な探索、観察、体験ができる地域になると思われます。

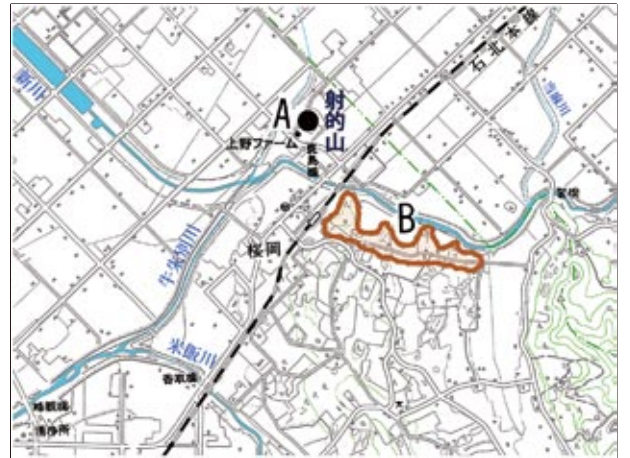


図-1：射的山(A)、桜岡丘陵遺跡群(B)の位置

いにしへの旭山 (6) <旭山付近の遺跡紹介> ～永山町射的山、桜岡丘陵の旧石器時代遺跡群～

旭山の北方向には、^{べーばん}米飯川を間に挟んで^{うしゅうべつ}桜岡丘陵が、更に牛朱別川を挟んで射的山があります。両地域の遺跡から1万年以上も前の旧石器が多数採集、発掘されており、上川盆地を代表する旧石器遺跡群といえます。

<永山町射的山遺跡> (写真I)

昭和35年ころ、旭川郷土博物館の佐藤忠雄学芸員を中心とする発掘調査で、大型の^{せんとうき}尖頭器(槍型の石器)、^{ゆうぜつせんとうき}有舌尖頭器(茎のある槍)、彫刻刀、^{そうき}搔器(掻き取る石器)、削器(削る石器)、石器を作る際にでる石屑などの石器が出土しています。

報告書では、彫刻刀型の石器を「射的山型彫刻刀」と名づけました。現在、射的山型彫刻刀は、名称を「射的山型^{さいせきじんかく}細石刃核」に変え、^{さいせきじん}細石刃(短冊形の小さな石刃)を連続して作る石核として、研究者の間で知られます。したがって、「石屑」としたものの一部は、「細石刃」にあたり、これを木や骨などに埋め込み、組み合わせ、道具として使われたと思います。

射的山遺跡は、旧石器時代終末の「^{さいせきじん}細石刃文化期」のものと思われます。

<桜岡丘陵の遺跡群> (写真II・III)

昭和54年～56年、旭川市教育委員会が実施した「埋蔵文化財包蔵地分布調査」で、偶然発見した旧石器遺跡群です。最初、桜岡丘陵の2・3カ所から、細石刃を含む少量の石器を採集し登録しました。その後、発掘された桜岡5遺跡をはじめ旧石器時代の遺跡が集中しています。射的山や桜岡丘陵一帯には、旧石器時代の人々が繰り返し滞在し、生活したことが推測されます。

平成15年9月30日付の「あさひかわ新聞」によると、桜岡3遺跡を発掘した北海道大学の加藤博文助教授らは、2万2千年前の不定形剥片石器群と1万5千年から1万4千年前の細石刃石器群との時期が異なる旧石器を確認し、「不定形石器群」が上川盆地で最古のものとして報じています。これが事実とすれば、上川盆地で最初の住人は、2万2千年前に桜岡丘陵で生活していたと思われます。この遺跡の報告書の公表が待たれます。



写真I：射的山遺跡の旧石器
(小さな短冊形のものが細石刃)



写真II：桜岡2遺跡の旧石器
(小さな短冊形のものが細石刃)



写真III：桜岡3遺跡の旧石器

旭山の遺跡！…太古の昔から人々が生活していた場…中谷良弘氏に感謝

昨年、旭山の遺跡についてのご講演を頂いたことをきっかけとして、「ぷくぷく」に継続して紙面を飾って頂きました。私達の郷土に、二万年も前から人々が生活の場を持っていたという衝撃的なレポートを読み、驚きと感動で全身が震える思いでした。足で求めた確かな資料と、子どもの頃からの体験が育んだ、遺跡研究のオーソリティとして研究を積んでおられます中谷氏、私達の郷土が産んだ貴重な人材の一人です。今後も旭山の遺跡研究や調査にご指導を頂きたいと思っておりますが、全6回にわたって連載くださいました「旭山の遺跡」については、今号にて一応閉めさせていただきます。

旭山の総合的な見直しがされている中で、中谷氏の報告レポートは、旭山の持つ価値を更に広め深化させ、歴史遺産で締め括って下さいました。今後旭山周辺に残された旧石器、縄文、アイヌ文化、屯田開拓等々の遺跡調査や研究を、市民の力で進めていかなければならないように思います。その道を開いて下さった中谷氏に心より感謝を申し上げます。

旭山を活かす市民の会 問合せ先

会の全体について(理事長)… 中川 希一 (0166-36-1827)
山野草関係の情報…………… 石井 征士 (0166-36-6667)

事務局 長…………… 野村 廣巳 (0166-36-3382)
地質・遺跡の情報…………… 中谷 良弘 (0166-31-2712)

こちらの『旭山～大雪連峰と旭川の接点』のシリーズのバックナンバーは、下村販売所のホームページに掲載されておりますので、ご覧下さい。

下村販売所ホームページ <http://www.doshin-pukupuku.com/>